

2021.1.9





「・・・それと1つ聞くけど・・・」  
「その・・・隣にいます・・・」

↑「誰よ？」「レイミ・・・？」



「紹介しておこう！ 乳牛界最強のウシ男、スタイン氏だー！」

「今年は丑年……と……という訳でな……」

「あ、ちなみーに言っつとその衣装は氏のリクイエストだぞー」  
今回特別に氏の相手をしてもらっ事となったーよろしく頼むぞー！

だぞ……

何ゆゑであらぬー！



「!?」

(エ・・・デカッ)

「ちよ・・・そんなの顔の前に出やなごっど・・・」

「ビ」

「ビ」

「ビ」

「ほう・・・氏はキミの事がたいそう気に入ったみたいだなあ・・・」  
「ほーら、それが今からキミの身体の中に挿入るんだぞ?」

「これは中々の縁起物だなあ?」



(まんなな「アカイのが・・・私の身体に・・・？」)

おハ♡



「まづビキニーとパンツは脱いで……」  
「で、そこ」に手をついて……

陰部を見せつける様にお尻突き出して……」



PC NO 2 ♡

♡ PC NO 2 ♡

♡ PC NO 2 ♡





ち……ちがっ……

「んっ……ちょっと濡れてるんじゃないか?」  
「……もしかして期待してたのが?」



(期待なんかしていない!  
嫌に決まってるでしょー!)

ミミキ

ミミキ

ワキ...

(は) #オムに... #アノロに...  
#アノロに... #オムに... (??)





「おお・・・！挿入ったぞ！」  
「最初は痛いかもしれないが、段々と慣れてくるからな・・・。」

ふる

ふる

イア...

ア...



あっ♡

ひゃあ...

ん

ん...

んんん

んんん

ぽん

ぽん



(嫌・・・嫌なのに・・・なごん?)

ぽんぽん

んんん

んんん

ぽんぽん

♡ (身体が受け入れてしまっている・・・これが気持ちいい物だと思っている・・・) ♡

んんん

んんん

んんん



「おっと、もうそろそろか・・・？」  
「氏のストロークは短いが、一発は大きいからなっ！」  
「頑張っって受け止めるんだぞ？」





あー

おん...  
ん...?  
おん...

おん

はよ

ん

おん

ん

ん

はよ

おん

ん

おん





あ  
ッ  
!!

あ  
ッ  
!!

あ  
ッ  
!!

あ  
ッ  
!!

あ  
ッ  
!!



